



ネルvsトキ

VS

くすぐりアビ・触手

vsリオ

勝手に戦え!

ったく…
なんだお前？

今更決着を
付けようだなんて…

武装を失って
更に差が開いたってことに

まだ気づけねえのか？

確かに武装は
失いましたが

それと引き換えに
得たものも大きいのです

さあ始めましょうか

今までとは一味違う私を
みせてあげますよ

リトルよわよわ
ザコチビネル先輩



てめえのいう得たもんってのは
その減らず口のことか？

だったら今すぐその口ごと
叩き潰してやるよ…!!

むっ…おかしいですね 私は
アリスと同じぐらいかわいいので

これくらい許容してもらえる
はずだったのですが…

…アリスはそこまで
言ってるねえし

そもそもあいつの時も
許容してねえよ

大人の対応を
してるだけだ!!

なるほど…では私も
アリスと同じかわいい
1年生ですので

大人の対応をお願いしまっ!?

ハッ わりいな
あたしは決闘を申し込んで
きたやつに対しては…

ガキでもなんでも
容赦しねえことに
してんだよ!!





…とにかく放せ！
お前負けを
認めてただろうが！！

勝負はそこで
ついてんだよ！！

残念ですが…私は
負けの「ま」までしか
言っておりません

っ…ふっふざけやがって…！！

では 始めましょうか
ネル先輩

宴の時間ですよ…

っ!?

ふっ服がひあっ!?

はっひひっ!! ななっ…なんだああ!?

ゴキョウ

さわ…

ゴキョウ

ゴキョウ♡

ゴキョウ

ゴキョウ♡

やめっやめろってのあああはははっ!!



わ、わかった！
あたしの負けだ！！

だ、だからさっさと
これ放せあはっ！！



それはできません
ネル先輩の凶暴性を鑑みて

気を失うまで続行すること
なっていますので



なっ…ああっ！？



も…もうやだあ……っ
うがあああっ…
はひゃひゃあっ…

こちよ♡

こちよ♡

ユ♡

こちよ♡

あーひゃあ
あーひゃあ
あーひゃあ

そういえば…

お伝えするのが遅れましたが
近々我らC&Cはゲーム開発部の
傘下に入ることになりました

私がユズにゲームで
完敗したからです

なので…せめて下部組織になりゆく
C&Cの中では一番でありたいと
考え

今日こうして
「格付け」をしに
参った次第です

…コイツが
わけわかんねえこと
言ってるのは
ともかくとして……

耐えろ!!

コチゅ♡

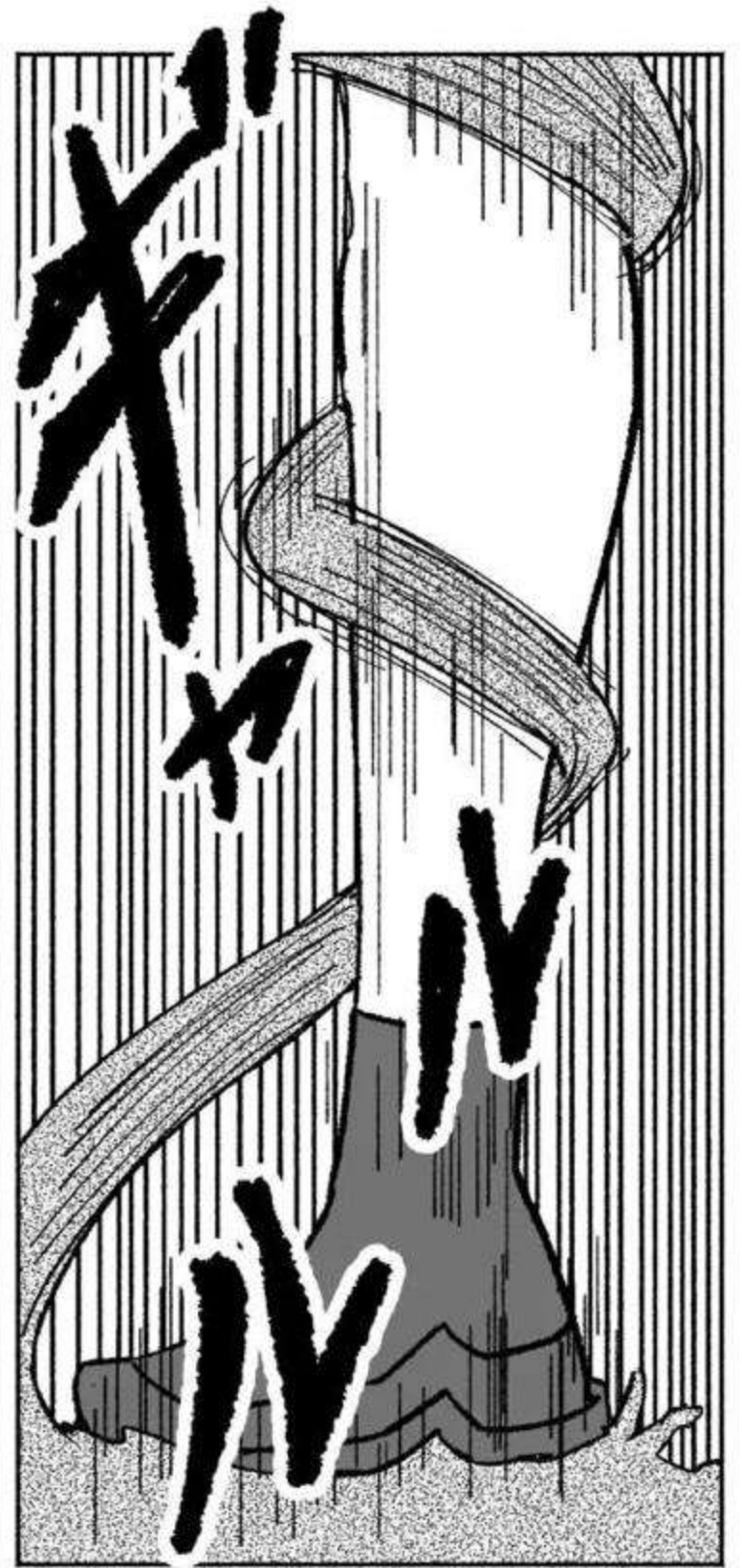
コチゅ♡

コチゅ♡

無限のエネルギーなんて
存在しねえ!!
いつかは停止するはず…!!

フッ

フッ





ネっネル先輩っ!!
今は協力して
脱出をお!!

今までのことはっ!!
水に流して差し上げ
ますからあ!!

バ…バ力野郎…

それを決めるのは
私の方…だろ…!!



ネル先輩の方にいた
触手の一部が
私の方に…!?



はうあっ…うううっ…あは…はははっ…

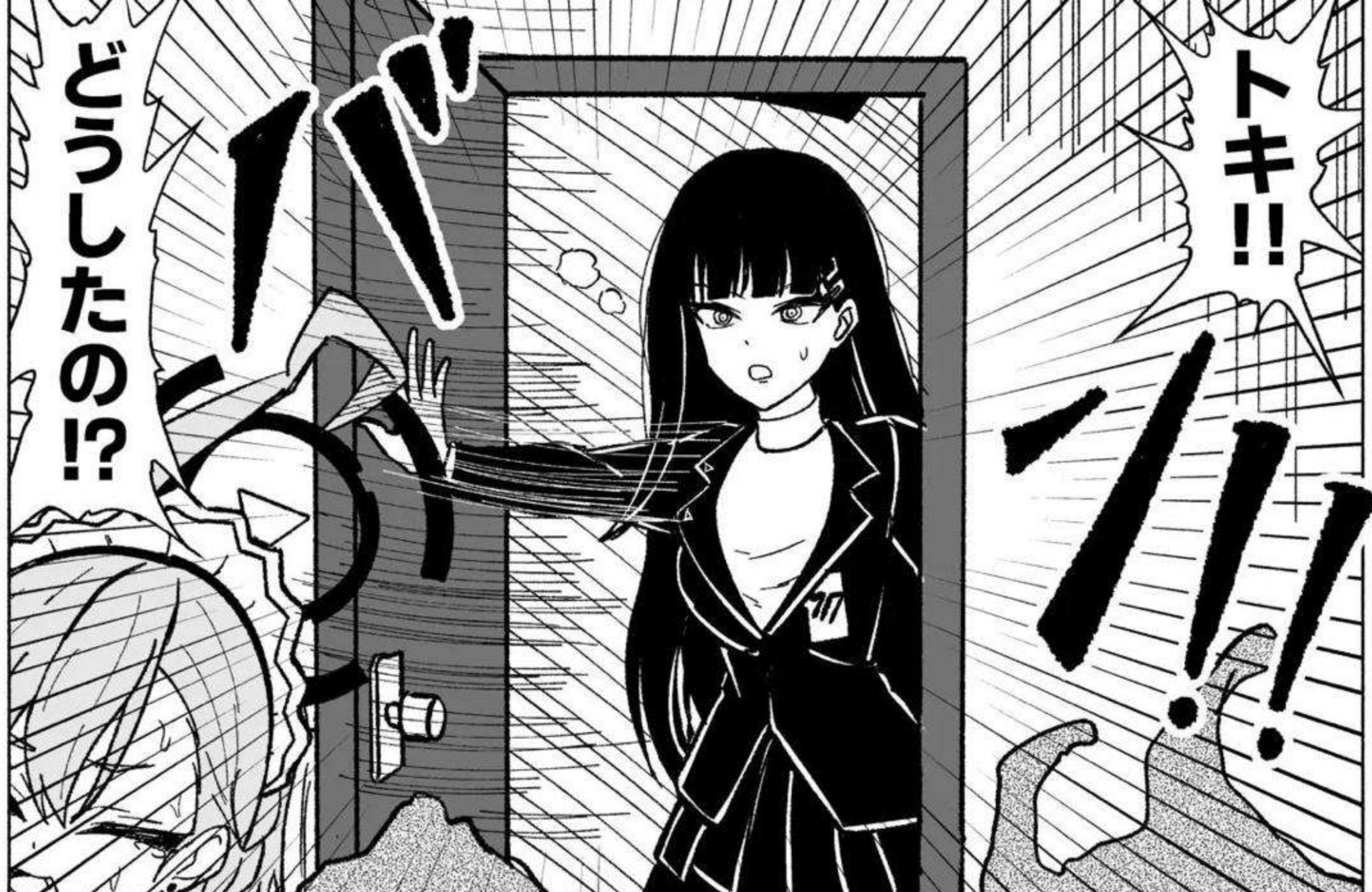


ネル先輩…私もう…ダメです!!



ハッ…あたしは幸せじゃなかったぜ…







ネルの乳首から
エネルギーを吸収し
進化を開始していた
「アビ・触手」は



トキの乳首から
更なるエネルギーを
吸収することにより

ヘンタイ
「完全体」へと

!?

進化していた





だつダメよ!!

そんなどころおお!?

クキョウ

ズルッ

い
あ
あ
!



く……こそ……なんて……った……



ああ……そんな……

リオ様まで……



ひああっ!?

ひゃ……はぐ……あは……ははは……!!



こは……

限...界...!!

もう...ダメ...!!

限...界...!!

もう...ダメ...!!

[illegible]

ぐわー

ぐわっ

グッ

ズカ!

おおおお

アッ

カッ

くそお…あたしも…

もう…限界だ…!!

リオの協力が
あるとはいえ…

このあたしがトキに
こいつ
何度も敗北して…

情けねえ…!!

あああああ
ひゃあ









トキは考えるのをやめた。

2/17/17

さっさと♡

ア
キ
マ

あとがき

お久しぶりです、そうでない方は、初めまして、マシニアと申します。
この度は、本書をご一読いただき、ありがとうございました。
まだまだ技術的に不足している部分の多い出来ではありますが、
もしよろしければ、今後もお付き合いしていただけますと幸いです。
これであとがきを終わります、ご清聴ありがとうございました。

さて、ここからは余談なのですが、調月リオちゃん出演決定に際して
パヴァーヌ編を読み返していたところ、初期のドSっぽいリオちゃんが出て
きたので思わずシコってしまいました。
その後、賢者モード(さとの書使用)の際に、瞑想(HP500回復)していたら
ふと“悟って”しまったのです。

「ドSリオはもういないじゃない。」

そこにいたのは、アウ〇と、両ひざを抱え、上目遣いでこちらを見つめる、
ドSとはかすりもしない、弱気なリオでした。
こんなに、ビジュアルがドS向けなリオちゃんが、ドSじゃないなんて……

私は泣きました。しかし、ふとア〇ラの方に目をやった時、気づいたのです。

「そっか！リオちゃんがドSじゃないならドSにしちゃえばいいんだ!!!!!!!」

さっそく〇ウラとリオの魂を天秤に載せます。
天秤はアウ〇の方に傾きました。よかった。これでリオちゃんは何でも
言うことを聞いてくれるはず…
意を決して言い放ちます。

「リオ、ドSになれ。」

リオ「はっ…！？あがっ！！ぐ…うああっ！？！！？」

リオ「はっ…あっ…せ、せんせえ…わたしをいじめてええ……っ！！」

？？？…リオはドMになってしまいました。一体なぜ…？
そっか。もう、春なんですね。まぶた閉じればそこに、ユウカにビンタされて
発情しているリオの声が聞こえたから、リオはドMになったんですね。
めでたしめでたし。つーか3月下旬なのになんでこんなに寒いのか？

～完～

↑これ次の芥川賞に提出予定なので応援よろしくお願いします。